

たんぽぽ学級（3名） 国語科3年 「心にのこったことを」

4年 「心の動きを伝えよう」

## 先生にお手紙を書こう ～気持ちを伝えるために～

指導者 石倉 さゆり

### 1 児童観

本学級は、6年男子2名、4年女子1名の計3名の知的障害特別支援学級である。

- A児は、自分の思いを文章で表現することに関心はあるが、まとまりのある文章を書くことは難しい。
- B児は、自分なりの意見や気持ちをもちにくい傾向にある。文型があればある程度自分で書こうとする意欲はある。
- C児は、日常会話は2語文程度で言語の理解はとても困難である。自分なりの思いをもつことができるが、自分から話すことは少なく、文章に表すことも難しい。
- A児、B児、C児とも些細なことでも動揺しやすい傾向にある。

### 2 単元について

- 本単元は、小学校学習指導要領は第3学年及び第4学年の「B 書くこと」の内容に基づき設定した。学習指導要領には、以下のように示されている。

- (1) イ 文章全体における段落の役割を理解し、自分の考えが明確になるように、段落相互の関係性などに注意して文章を構成すること。
- ウ 書こうとするものの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと。
- オ 文章の間違いを正したり、よりよい表現に書き直したりする。

#### (1) 単元観

○A児

本単元は、心に残ったことを書く活動を通して、伝えたいことを決めて、文章の組み立てを考え、様子やその時の気持ちが伝わるように書く力を付けることをねらいとしている。体験的・感覚的に言葉を捉え、自分の思いや感情をありのままに言葉にする力を育てる。

○B児

本単元は、気持ちがよく伝わるように書く活動を通して、心の動き伝わるように工夫して文章を書く力を付けることをねらいとしている。体験から心が動いたことを適切に言葉にする力を育てる。

○C児

本単元は、気持ちがよく伝わるように書く活動を通して、心の動き伝わるように工夫して文章を書く力を付けることをねらいとしている。自分の思いを言葉にして表現するきっかけにする。

#### (2) 指導観

○A児

相手に伝える文章を書く活動を通して、文の構成を理解するとともに、思いや気持ちを素直に言葉にすることで、書くこと必要な総合的な力を育てる。

○B児

相手に伝える文章を書く活動を通して、自分の気持ちを適切な言葉で書き表すことができる力を身につけさせたい。また、正しい拗音・促音・撥音の表記の指導をする。

○C児

相手に伝える文章を書く活動を通して、語彙を増やし、自分の気持ちを適切な言葉で書き表すことができる力を身につけさせる。

### (3) 単元でめざす児童の姿

#### ○A児

- ・ 心に残った出来事やそのときの気持ちを伝える文章を書くことに意欲的に取り組もうとしている。  
(国語への関心・意欲・態度)
- ・ 一番伝えたいことを決めたり，したこと，見たこと，思ったことなどを思い出し，理由や事例を挙げ，文章に組み立てたりしている。  
(書くこと)
- ・ 段落相互の関係性及び主語・述語の対応や修飾と被修飾の関係と助詞の正しい使い方を理解している。  
(言語についての知識・理解・技能)

#### ○B児

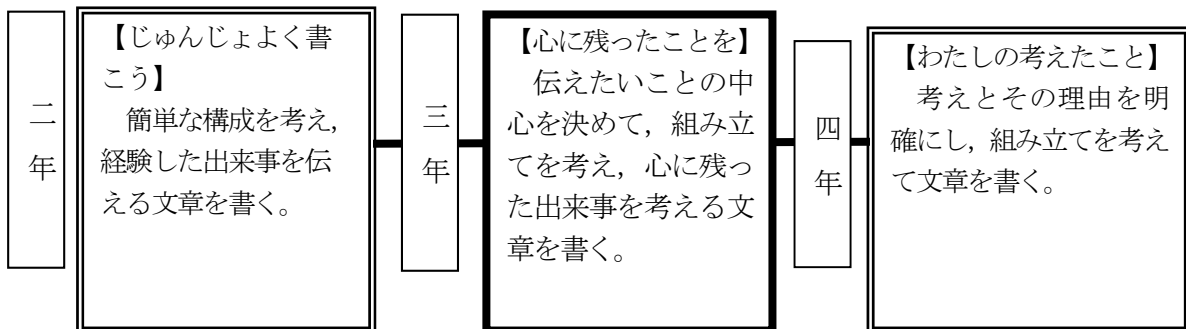
- ・ 心が動いたときのことを思い出して，伝わるように文章を書こうとしている。  
(国語への関心・意欲・態度)
- ・ 気持ちを表す言葉を選んだり，詳しく書いたりしている。  
(書くこと)
- ・ 主語と述語の対応ができている。正しく拗音・促音・撥音の表記ができている。  
(言語についての知識・理解・技能)

#### ○C児

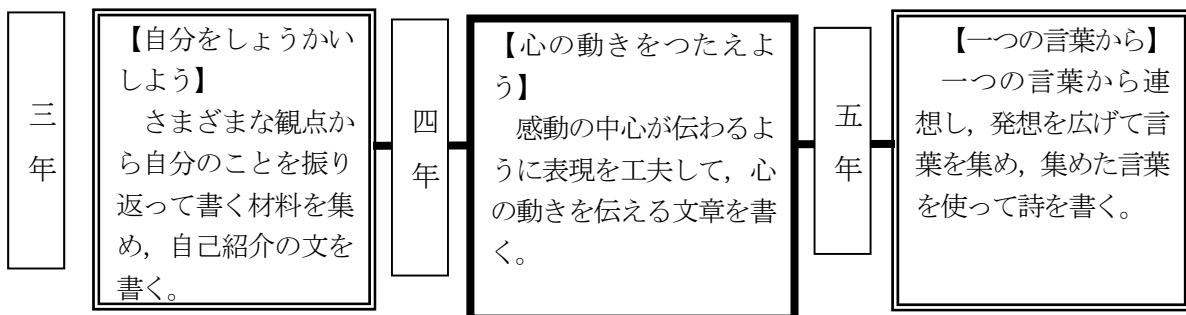
- ・ 心が動いたときのことを思い出して，伝わるように文章を書こうとしている。  
(国語への関心・意欲・態度)
- ・ 気持ちを表す言葉を選んで書いている。  
(書くこと)
- ・ 主語と述語の対応ができている。  
(言語についての知識・理解・技能)

### 3 領域「書くこと」の系統

#### ○A児



#### ○B児・C児



#### 4 単元の評価規準

##### ○A児

	国語への関心・意欲・態度	書く能力	言語についての知識・理解・技能
単元の評価規準	心に残った出来事やそのときの気持ちを伝える文章を書くことに意欲的に取り組もうとしている。	一番伝えたいことを決めて、したこと、見たこと、思ったことなどを思い出し、理由や事例を挙げ、文章に組み立てたりしている。	段落相互の関係性及び主語・述語の対応や修飾と被修飾の関係と助詞の正しい使い方を理解している。

##### ○B児

	国語への関心・意欲・態度	書く能力	言語についての知識・理解・技能
単元の評価規準	心が動いたときのことを思い出して、伝わるように文章を書こうとしている。	気持ちを表す言葉を選んだり、詳しく書いたりしている。	主語と述語の対応ができています。正しい拗音・促音・撥音の表記ができています。

##### ○C児

	国語への関心・意欲・態度	書く能力	言語についての知識・理解・技能
単元の評価規準	心が動いたときのことを思い出して、伝わるように文章を書こうとしている。	気持ちを表す言葉を選んで書いている。	主語と述語の対応ができています。

#### 5 本単元において育成しようとする資質能力とのかかわり

##### ○A児

本単元において、心に残ったことを書く言語活動を通して、体験的・感覚的に言葉を捉え、自分の思いや感情をありのままに言葉にすることで、思考力・表現力を育成し、言葉を通じて伝え合う力を養うことができると考える。

##### ○B児

本単元において、体験から心が動いたことを適切な言葉を選んで詳しく書く言語活動を通して、表現力を育成し、言葉を通じて伝え合う力を養うことができると考える。

##### ○C児

本単元において、体験から心が動いたことを適切な言葉を選んで書く言語活動を通して、表現力を育成し、言葉を通じて伝え合う力を養うことができると考える。

## 6 指導計画

○A児 (全5時間)

次	学習活動	評価規準 (評価方法)	資質・能力の評価 (評価方法)
一	<p><b>課題の設定</b></p> <p>心に残っている出来事をメモに書き出す。(1)</p>	<p>心に残っている出来事をメモに書き出そうとする。【関・意・態】 (行動観察, ワークシート)</p>	<p>心に残っていることを思い出そうとしている。 (行動観察, ワークシート)</p>
二	<p><b>情報の収集</b></p> <p>一番伝えたいことを決めたり, 文章の組み立てを考えたりする。(1)</p>	<p>一番伝えたいことを選び, そのとき思ったことを思い出して, 文の組み立てを考える。【書く】 (行動観察, ワークシート)</p>	<p>文章の構成を考え, 体験的・感覚的に言葉を捉え, 自分の思いや感情をありのままに言葉にしようとしている。 (行動観察, ワークシート)</p>
三	<p><b>整理・分析</b></p> <p>文章構成を考え, 助言やメモを基に, 体験した出来事を詳しく思い出し伝えたいことが伝わるよう表現を工夫する。(2) (本時4/5)</p>	<p>文章構成を考え, 助言やメモを基に, 伝えたいことが伝わるような表現の工夫している。【書く】 (行動観察, ワークシート)</p>	<p>表現を工夫し, 思いが伝わるような表現にしようとしている。 (行動観察, ワークシート)</p>
四	<p><b>まとめ・創造・表現</b> <b>ふりかえり</b></p> <p>文章の推敲をする。本単元の振り返りをする。(1)</p>	<p>段落に気を付け, 意味の分かりにくい文章になっていないか, 誤字・脱字などがないか確かめようとしている。【知・理・技】 (行動観察, ワークシート)</p>	<p>読み手に伝わりやすい文章になったか考えている。 (行動観察・ワークシート)</p>

○B児 (全5時間)

次	学習活動	評価規準 (評価方法)	資質・能力の評価 (評価方法)
一	<p><b>課題の設定</b></p> <p>心の動きが伝わる文章に興味をもち, 学習計画を立てる。(1)</p>	<p>自分の気持ちが伝えるために, 心が動いたときのことを書こうとする。【関・意・態】(行動観察)</p>	<p>心の動きを表す表現に関心をもっている。 (行動観察)</p>
二	<p><b>情報の収集</b></p> <p>気持ちを詳しく表す言葉や表現について考える。(1)</p>	<p>気持ちを詳しく表す言葉や表現を探そうとしている。【関・意・態】(ワークシート)</p>	<p>気持ちを詳しく表す言葉や表現に関心をもっている。 (ワークシート)</p>
三	<p><b>整理・分析</b></p> <p>全体の構成を考え, 助言を受けたり, 前時に考えた気持ちを表す言葉を使ったりして文章を考える。 (本時4/5)</p>	<p>文の構成を考え, 助言を受けたり, 前時に考えた気持ちを表す言葉を使ったりして文章を考えている。【書く】 (行動観察, ワークシート)</p>	<p>語彙を増やしたり, 表現の仕方を学ぼうとしたりしている。 (行動観察, ワークシート)</p>

四	<p><b>まとめ・創造・表現</b>      <b>ふりかえり</b></p> <p>主語と述語が正しく対応できているか、助詞の使い方に誤りはないか、正しい拗音・促音・撥音の表記ができていないか確かめる。本単元を振り返る。 (1)</p>	<p>段落に気を付け、主語と述語が正しく対応できているか、助詞の使い方に誤りはないか、正しい拗音・促音・撥音の表記ができていないか確かめながら文章を書き直す。 【書く】 (ワークシート, 行動観察)</p>	<p>気持ちを伝える表現方法について確かめようとしている。 (ワークシート, 行動観察)</p>
---	---	---	--

〇C児

次	学習活動	評価規準 (評価方法)	資質・能力の評価 (評価方法)
一	<p><b>課題の設定</b></p> <p>心の動きが伝わる文章に興味を持ち、学習計画を立てる。 (1)</p>	<p>自分の気持ちが伝えるために、心が動いたときのことを書こうとする。 【関・意・態】(行動観察)</p>	<p>心の動きを表す表現に関心を持っている。 (行動観察)</p>
二	<p><b>情報の収集</b></p> <p>気持ちを詳しく表す言葉や表現について考える。 (1)</p>	<p>気持ちを表す言葉や表現を探そうとしている。 【関・意・態】(ワークシート)</p>	<p>気持ちを詳しく表す言葉や表現に関心を持っている。 (ワークシート)</p>
三	<p><b>整理・分析</b></p> <p>全体の構成を考え、助言を受けたり、前時に考えた気持ちを表す言葉を使ったりして文章を考える。 (本時4/5) (2)</p>	<p>文の構成を考え、助言を受けたり、前時に考えた気持ちを表す言葉を使ったりして文章を考えている。 【書く】 (行動観察, ワークシート)</p>	<p>語彙を増やしたり、表現の仕方を学ぼうとしたりしている。 (行動観察, ワークシート)</p>
四	<p><b>まとめ・創造・表現</b>      <b>ふりかえり</b></p> <p>主語と述語が正しく対応できているか、助詞の使い方に誤りはないか確かめる。本単元を振り返る。 (1)</p>	<p>段落に気を付け、主語と述語が正しく対応できているか、助詞の使い方に誤りはないか、確かめながら文章を書き直す。 【書く】 (ワークシート, 行動観察)</p>	<p>気持ちを伝える表現方法について確かめようとしている。 (ワークシート, 行動観察)</p>

7 本時の展開

(1) 本時の目標

- A児 心に残った出来事の様子やその時の気持ちが伝わるような表現を考える。
- B児 そのときの気持ちが伝わるような気持ちを詳しく表す言葉や表現を考えている。
- C児 そのときの気持ちが伝わるような表現を考える。

(2) 観点別評価規準

- A児 助言やメモを基に、心に残った出来事の様子やその時の気持ちが伝わるような表現を考える。 【書くこと】
- B児 助言やメモを基に、そのときの気持ちを詳しく表す言葉や表現を考えている。 【書くこと】
- C児 助言やメモを基に、そのときの気持ちを表す言葉や表現を考えている。 【書くこと】

(3) 学習の展開

学習内容	指導上の留意点（・）と支援（◆）			評価規準（評価方法） 教科の指導事項（○） 資質・能力（★）
	A児	B児	C児	
<p>1 挨拶をする。</p> <p>2 本時の流れと課題の確認をする。</p>	<p>◆ 本時の流れを確認し、自分のめあてを発表する。</p>			
	<p>心に残った出来事の様子やそのときの気持ちが伝わるような表現を工夫する。</p>	<p>そのときの気持ちを詳しく伝える言葉を考える。</p>	<p>そのときの気持ちを伝える言葉を考える。</p>	
<p>3 助言やメモを基に、よりよい表現を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>伝えたいことを中心にして、文章の組み立てをあらかじめ考えておく。</li> <li>準備の手順はあらかじめ決めておき、協力して行う。</li> <li>準備が整ったことを確認して始める。</li> <li>◆ 質問をするとき、答えるときの話型を決めておく。</li> <li>◆ 答えるときに参考にするメモを用意する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>心が動いた出来事をあらかじめ考えておく。</li> </ul>		<p>A児</p> <p>○ 助言やメモを基に、心に残った出来事の様子やそのときの気持ちが伝わるような表現を考える。 (行動観察・ワークシート)</p> <p>B児</p> <p>○ 助言やメモを基に、そのときの気持ちが詳しく伝わる言葉を考える。 (行動観察・ワークシート)</p> <p>C児</p> <p>○ 助言やメモを基に、そのときの気持ちが伝わるような言葉を考える。 (行動観察・ワークシート)</p>
<p>4 振り返りをする。</p> <p>5 挨拶をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>目標が達成できたか分かるようにそれぞれ確認する。</li> <li>質問をしたり感想を述べ合ったりする。</li> </ul>			